

## 期待資源量

### 期待資源量 きたいしげんりょう

ウラン資源のなかで、間接的な地質学的兆候のみを根拠として、既存の探査技術で発見可能な鉱床の中に存在すると推定される資源の量（Speculative Resources）をいう。確認資源、推定資源、予測資源に比べると、品位、鉱量、鉱床の状態などの不確実性が大きい。ウラン資源に関するOECD/NEAとIAEAの2007年版報告書によると、世界全体の期待資源量（130\$/kgUで採掘可能なものとコスト区分のないものの合計）は、約777万トンUと推定されている。

---

<登録年月>

2010年07月

---

---